

活動報告

平成30年度 JA 新潟県厚生連 リハビリテーション技術者協議会学術活動

三条総合病院リハビリテーション科：理学療法士

おぐろ たかお
小黑 孝夫

新潟県厚生連リハビリテーション技術者協議会には理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・マッサージ師が在籍し、2018年10月現在、15病院8老健施設及び5訪問看護ステーションに267名が勤務しております。

協議会では、新人教育および年代別研修システムの構築に重点を置き対応してきました。新卒2日目までは、技術者研修会にて症例報告を行い、日々の業務の中でも厚生連統一の教育プログラムにて支援を開始しています。プリセプターの養成も必要となり、内部研修会として開催しています。部門ごとの研修会も専門技術の向上を目指し、多くの参加が得られています。

地域包括ケアシステム構築にあたり、多職種連携やリハビリテーションの質の向上も求められています。また、患者のニーズに対応していくためにも、新しい知識や技術の習得、研鑽を目的として、今後とも内部研修や外部研修を充実させていきたいと思っています。

以下、平成30年度の各研修会の活動内容を示します。

1. 内部研修

○リハビリテーション新人研修会

日時 平成30年4月21日（土）

会場 長岡中央総合病院 リハビリテーション科

講義 「リハビリテーションとコンプライアンス」「施設基準と診療点数について」

「新潟県厚生連リハビリテーション科の概要」「医療安全と感染対策の基礎」

講師 三条総合病院リハビリテーション技師長 小黑 孝夫

長岡中央総合病院リハビリテーション技師長 高頭美恵子

参加者 5名

○リハビリテーションプリセプター研修会

日時 平成30年9月2日（日）

会場 長岡中央総合病院 講堂

講義 「臨床研究の必要性と取り組み方について」

講師 新潟医療センター リハビリテーション主任 渡邊 博史

参加者 43名

○リハビリテーション技師長・主任研修会

日時 平成30年7月21日（土）

会場 長岡中央総合病院 検診センター会議室

講義 「リハビリテーション部門における教育の必要性」

講師 総合リハビリテーションセンターみどり病院 深川 新市先生

「厚生連リハビリテーション部門における教育の現状」

講師 教育ワーキンググループ

参加者 21名

○理学療法士研修会

日時 平成30年7月1日（日）

会場 長岡中央総合病院 リハビリテーション科

講義・実技 「肩関節の診かた」

講師 コンディショニンググループ セラ・ラボ 山口 光國先生

参加者 77名

○言語聴覚士研修会

日時 平成30年7月21日（土）

会場 新潟医療センター 講堂

講演 「摂食嚥下障害に有効な外科的治療と訓練方法」

講師 新潟大学医学部総合病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科助教 馬場 洋徳 先生

「各施設、病院内での栄養サポート・摂食嚥下にかかわる活動報告」

参加者 23名

○作業療法士研修会

日時 平成30年7月14日(土)

会場 上越総合病院 講堂

講義 「高次脳機能障害を支援する立場からリハビリ職種に求めること

～当事者・家族の声とスワンの会の活動を通して～

講師 脳外傷友の会 代表 石井 祐子 様

参加者 33名

○リハビリテーション技術者研修会

日時 平成30年12月9日(日)

会場 長岡中央総合病院 講堂

講演 「高齢者の医学的問題をとらえたフレイル、ロコモ、サルコペニア～特にフレイルに注目して～」

講師 新潟医療福祉大学 理学療法学科 教授 小林 量作先生

会員発表

座長 長岡中央総合病院リハビリテーション主任 田村 友典

- 1) 介護老人保健施設こばり園における経口移行加算への取り組みについて
介護老人保健施設こばり園 理学療法士 高野裕太郎
- 2) 外来心臓リハビリテーション患者における退院後の活動量に影響を与える因子の検討
新潟医療センター 理学療法士 梨本 智史
- 3) 小千谷市の通所型サービスC「体しゃっきり教室」の活動報告
小千谷総合病院 理学療法士 丸山 潤
座長 あがの市民病院 作業療法士 荒木 宏治
- 4) 当院における難病患者リハビリテーションについて
上越総合病院 作業療法士 泉 将希
- 5) 当院訪問リハビリテーションの現状と今後の課題
瀬波病院 作業療法士 小原 雄大
- 6) 「村上市在宅リハビリ指導」の経験～生活が変化しなかった原因と今後の課題～
村上総合病院 作業療法士 平野 和行
- 7) 氷を使った咀嚼訓練の有用性について
小千谷総合病院 言語聴覚士 片桐 啓之

新人会員発表

座長 柏崎総合医療センター 理学療法士 丸山 辰徳

- ① 退院前訪問で目標を共有し、行動変容に繋がった症例
村上総合病院 理学療法士 加藤 歩
- ② ADL 訓練・退院前訪問を行ったことにより在宅復帰が可能となった症例
佐渡総合病院 理学療法士 瀬沼 大地
- ③ 大腿骨転子部骨折術後 Duchenne 徴候を呈した症例
糸魚川総合病院 理学療法士 大矢 章人
- ④ 術後せん妄に配慮した超高齢者の両側人工膝関節置換術症例
新潟医療センター 理学療法士 斎藤 健郎
- ⑤ 肺炎後腎不全を呈し全身持久力が低下した症例～職場復帰を見据えた評価・介入～
新潟医療センター 理学療法士 道見 啓介
座長 柏崎総合医療センター 作業療法士 原 正紀
- ⑥ 疼痛が遷延化したが、希望であった調理とピアノ演奏を再獲得できた症例
新潟医療センター 作業療法士 板垣 真子
- ⑦ 多職種での情報交換と目標共有の重要性を学んだ事例
小千谷総合病院 作業療法士 倉嶋うらら
- ⑧ 意欲低下に伴い目標を見失っていた症例にMTDLPを使用し、家庭内役割の再獲得を目指した事例
新潟医療センター 作業療法士 土屋 美穂
- ⑨ 性格や以前の生活を考慮し関わったことで入浴拒否や生活リズムが改善した症例
新潟医療センター 作業療法士 袖山 悠生
- ⑩ 拒否が続いた症例との関わりを通して患者様への対応を学んだ事例
新潟医療センター 作業療法士 新野 瑞穂

2. 外部研修

第53回日本理学療法士協会全国学術研修大会(茨城県つくば市)

平成30年5月25日(金)～26日(土)

角張 勲(新潟医療センター)

吉田祐太郎(長岡中央総合病院)

瀬沼 大地(佐渡総合病院)

第53回日本理学療法士学会(分科会)

- 第2回日本呼吸・心血管・糖尿病病理学療法学会(神奈川県横浜市)
平成30年7月16日(月) 石塚 結美(柏崎総合医療センター)
第5回日本予防理学療法学会(福岡県北九州市)
平成30年10月20日(土)~21日(日) 渡邊 博史(新潟医療センター)
第16回日本神経理学療法学会(大阪府大阪市)
平成30年11月10日(土)~11日(日) 丸山 優(村上総合病院)

第67回日本理学療法学会(埼玉県川越市)

- 平成30年5月25日(金)~27日(日) 佐藤 正則(豊栄病院)

第37回関東甲信越ブロック理学療法士学会(栃木県宇都宮市)

- 平成30年9月29日(土)~30日(日)
佐野 一哉(糸魚川総合病院) 山口 諒(糸魚川総合病院)
大関 奏(上越総合病院) 梨本 智史(新潟医療センター)

第52回日本作業療法士学会(愛知県名古屋市)

- 平成30年9月7日(金)~9日(日)
瀧本 絵梨(上越総合病院) 平澤 利博(柏崎総合医療センター)
倉嶋うらら(小千谷総合病院) 若林 将巳(三条総合病院)
大岩 優花(新潟医療センター) 平野 和行(村上総合病院)

第19回日本語聴覚学会(富山県富山市)

- 平成30年6月22日(金)~23日(土)
小林 沙世(糸魚川総合病院) 阿部 健汰(上越総合病院)
高原 瑞希(柏崎総合医療センター)

第42回日本高次脳機能障害学会(兵庫県神戸市)

- 平成30年12月6日(木)~7日(金) 五十嵐春奈(小千谷総合病院)

第24回日本摂食嚥下リハビリテーション学会(宮城県仙台市)

- 平成30年9月8日(土)~9日(日)
小柳 郁弥(柏崎総合医療センター) 丸山可奈子(新潟医療センター)